

みんな活補助金の事業が決定しました



「みんなでつくるまち活動補助金」(通称:みんな活補助金)は、地域課題を地域で解決する「市民主体のまちづくり」を実現するため、自主的に事業に取り組む市民の活動経費を補助する事業です。

6月28日(土)に開催した第2次公開プレゼンテーション審査の結果、今年度は9事業者が採択されました。事業名等詳細は市HPへ。

☎ 地域共生推進課 ☎ 56-0602



採 択 事 業 者
子づれ備災クラブ
長く手をつなぎ いのちを語る会
ながくて公共交通応援隊
パラジウム
長久手そば打ち愛好会
ながくて本まつり実行委員会
こどもがつくるまち実行委員会
特定非営利活動法人つづら
愛知淑徳大学 石丸ゼミ



佐藤市長コラム Vol.9



「見える」「届く」「変わる」



長久手市長 佐藤有美

タウンミーティング

8月2日(土)、3日(日)にタウンミーティングを市内3か所で開催しました。私の3つの基本姿勢「見える」「届く」「変わる」に基づき、市の情報を積極的に発信することや、市民の願いが届く市役所にするを目的に開催することとしています。前半は、私から2025年度の市の主要事業と市が進めている「事業総点検」について説明し、後半はテーマを問わず参加者のみなさんと意見交換を行いました。

本市では、2026年度に歳出が歳入を上回る収支不足の課題に直面しており、市一丸となって抜本的な改革を進めていますが、2027年度以降もなお収支不足が生じる見込みです。そのような状況になった要因をしっかりと分析し、私が先頭に立ってこの難局を乗り越えながら、将来にわたり本市が住み良いまち、選ばれるまちとして

継続できるよう最大限の努力をしていきます。意見交換でいただいたご意見については、仮に1人の声だとしても、同じことで困っている市民がいるのではないかとという視点で考え、また、公平・公正な観点を踏まえて施策実現の優先順位を総合的に判断していきます。

私は、タウンミーティングのみならず、日頃から積極的にまちへ出て、市民のみなさんとの対話を繰り返すことで市民の願いが反映されるまちづくりを進めていきます。

